

令和4年度災害支援コーディネーター養成研修 ～ 上級編 現場実践プレコース ～ 開催要綱

近年全国各地で自然災害が多発し、その規模も広域化、甚大化しています。そのたびに多くのボランティアが被災地に駆けつけ支援活動を行うなど、災害ボランティア活動が被災者支援の中核を担っています。

これらボランティアの力を支援に活かすため、内閣府から「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック～三者連携を目指して～」が示され、平時から災害に備えた体制整備と災害時の効率的・効果的な支援活動の推進が求められています。

本研修は、災害時に開設される“災害ボランティアセンター”の意義と役割を理解し、災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、社会福祉協議会、行政、NPO、JCなどの関係団体との連携・協働のもと被災者支援活動を実践できる人材を養成することを目的に開催します。

【研修日程】

日程・会場	受講対象	定員
令和5年2月22日(水) ▶新潟ユニゾンプラザ 5F「中研修室」	本調整会議が主催する災害支援コーディネーター養成研修「中級編」の受講修了者、または本調整会議が掲げる災害支援コーディネーター人材像“中級”相当のスキルを有する者。 (※新潟県内在住の方に限定させていただきます。)	18名 (定員になり次第締切ます。)

※研修プログラムは別紙のとおりです。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新潟県で警報等が発令され自粛要請等が出された場合は開催を中止する場合があります。開催を中止する場合は新潟県社協ホームページでお知らせいたします。

(新潟県社協ホームページ: <https://www.fukushiniigata.or.jp/>)

受講料

7,000円

※研修会当日、受付時に現金にてお支払いください。
お釣りのないよう、予めご準備をお願いいたします。

お申込み方法

下記のURL又はQRコードからお申込ください。

【申込期限: 令和5年2月2日(水)】

URL: <https://qr.paps.jp/oDttQ>

※受講にあたり「参加推薦書」が必要となります。

「参加推薦書」は以下のメールアドレスに送信してください。(メール: chiiki@fukushiniigata.or.jp)



お問合せ先

新潟県社会福祉協議会 地域福祉課

TEL: 025-281-5521 メール: chiiki@fukushiniigata.or.jp

【主催】新潟県災害ボランティア調整会議・新潟県社会福祉協議会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

【参加者の皆様へのお願い】

- (1)参加当日に検温し、37.5度以上又は平熱より1度以上高い発熱がある場合は参加をお控えください。
- (2)過去2週間以内に発熱や感冒症状があった場合は参加をお控えください。
- (3)咳エチケットを遵守するとともに、研修中はマスク着用を必須とします。
- (4)研修の前後や休憩時間中は、こまめな手洗い、手指消毒、うがいを推奨します。
- (5)会場内は常時外気を取り入れながらの空調運転を行うほか、定期的な換気を実施します。温度管理ができる服装でお越し下さい。

【事務局における運営・対応】

- (1)受講定員数を縮小し、受講者間の距離を確保します。
(座席は受講者同士一定の間隔をとります。演習(グループワーク等)も、受講者同士の距離を確保した上で実施します。)
- (2)講師、運営スタッフ等も常時マスクを着用いたします。
- (3)会場入り口及び会場内に消毒液等を設置します。また、休憩時等に定期的に会場の換気を実施します。
- (4)複数の人の手が触れる箇所や備品は、適宜消毒を実施します。
- (5)参加者の中で感染が明らかになった場合は、関係機関に必要な情報を提供する場合があります。

個人情報取り扱いについて

- (1)「参加申込・エントリーシート」に記載された個人情報は、本研修会の運営にかかる目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。
- (2)本研修会の参加申込受付を通じて取得した参加申込者皆さまの個人情報は、新潟県災害ボランティア調整会議事務局である新潟県社会福祉協議会が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- (3)参加申込者の同意なしに他の事業者など第三者に個人の情報は提供いたしません。
- (4)取得した個人情報データについては、適切な管理を行います。
- (5)本研修会では「参加者名簿」を作成し、研修参加者に配布いたします。また、「エントリーシート」は受講者や講師とのネットワーク作り等のため、とりまとめの上、研修参加者に配布いたします。

令和4年度災害支援コーディネーター養成研修プログラム（上級プレ）

【上級プレ研修の対象者・目的】

対象者	「中級編」の受講歴を有している方、または本調整会議が掲げる災害支援コーディネーター人材像“中級”相当のスキルを有する者。（社協職員、行政職員、JC会員、NPO職員等）なお、受講する場合は所属長の推薦書を必要とする。
目指すところ	<p>災害VC等現場での行動、振る舞い、姿勢など現場で求められる実践のあり方、現場実践に出る前の基礎的知識・技術、心構えを習得する。</p> <p><人材像></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆初動の支援において、先遣隊としての役割が果たせると同時に、支援拠点の立ち上げに関わる支援(体制構築支援・資源調達支援・支援者支援・情報提供等)ができる。 ◆災害VCの運営支援を軸に、社協・行政・NPOに加え、企業・各種団体・地域支援者など、多様な団体と協働体制が創れる。 ◆拠点運営において、地元キーパーソンの良き相談相手、チームメンバーと安心できる信頼関係を築けることや、外部支援者との窓口役として機能することができる。

★★★ 日 程 ★★★

▼2/22（水） 新潟ユニゾンプラザ5階 中研修室

タイムテーブル	テーマ及び担当講師
10:00～10:05	開会・オリエンテーション
10:05～10:20 (15分)	<p>「上級編“現場実践プレコース”研修のねらい」</p> <p>▶講師：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長）</p> <p style="text-align: right;">【講義】</p>
10:20～12:00 (100分)	<p>「先遣隊とは」</p> <p>先遣隊に求められる機能や役割、活動内容等について理解します。</p> <p>▶講師：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長）</p> <p style="text-align: right;">【講義】</p>
12:00～13:00	昼食休憩（60分）
13:00～15:00 (120分)	<p>「災害VCの立ち上げ」</p> <p>被災者支援活動を推進する拠点である災害VCの立ち上げについて、その方法や実際の手順等について理解します。</p> <p>▶MC：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長）</p> <p>▶パネリスト：佐藤 小百合（村上市社会福祉協議会 課長） 横堀 直樹（新潟県社会福祉協議会 課長） 河野 弘輝（新潟県社会福祉協議会 課長代理） 清川 祐介（新潟県社会福祉協議会 主事）</p> <p style="text-align: right;">【パネルディスカッション】</p>
15:00～15:10	休憩（10分）
15:10～15:40 (30分)	<p>「上級編受講修了者による活動」</p> <p>本研修上級編の受講修了者による被災者支援活動を振り返ります。</p> <p>▶報告者：阿部 直実（魚沼市社会福祉協議会 係長）</p> <p style="text-align: right;">【講義】</p>
15:40～17:00 (80分)	<p>「被災地支援活動」</p> <p>先遣活動や災害VC運営支援について、各パネリストの実体験を踏まえながら、支援者としての役割や活動について理解します。</p> <p>▶コーディネーター：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長）</p> <p>▶パネリスト：平田 達哉（関川村社会福祉協議会 主任） 長谷川 泉（関川村社会福祉協議会 生活支援相談員） 野村 卓也（中越防災安全推進機構 コーディネーター）</p> <p style="text-align: right;">【講義・パネルディスカッション】</p>
17:00～17:10	質疑応答・事務局連絡

※プログラムは一部変更になる場合がございます。